

平成28年度第2回南城市総合教育会議（議事録）

日時：平成28年11月8日（火） 10：05～11：35

場所：南城市役所 大里庁舎 3階 西側第2会議室

参加者：南城市長 古謝景春

教育委員長 金城一男、教育長 山城馨

教育委員 （屋宜哲司、上原廣子）

首長部局 総務課（課長 泉直人、係長 新垣郷太）

教育委員会 教育部長 新垣聡

教育総務課（課長 森田松吉、係長 外間明）

教育指導課長 八幡恭光

生涯学習課 統括指導主事 具志 直哉

1. 市長挨拶

委員の皆様、おはようございます。今日は、公私ともお忙しい中、学校教育に先進的にご尽力をいただき、そしてサポートしていただき心から感謝を申し上げます。

皆様も御承知のとおり、南城市は合併して10年目を迎えました。特に学び舎は将来を担う子どもたちの大変重要な拠点だということで、何を差し置いても老朽化している学校だけは作り変えようと優先させて行ってきました。残すは大里北小学校と大里中学校の2つの学校ですが着々と進んでおります。公約に掲げた施設整備の先が見えてきたと実感しています。しかしながら、一番大切なのは中身でありますので、子供たちが健全なる施設の環境の中でしっかりサポートしていく所存であります。私の施策としてのムラヤー構想もその一つであります。

地域で子供を見守りながら育てていく環境が南城市には備わっていると考えております。人口増が著しい中ではありますが、“南城らしさ”を崩さない範囲で地域活性化を目指すのが私どもの願いであります。

そのような観点から、学校教育とは大変重要だと認識していますので、教育委員の先生方におかれましては、これまで以上に発想を転換しながら“南城らしい子供たち”を育むために、ご尽力を賜りたいと存じます。

本日は、第2回目の総合教育会議ではございますが、忌憚のないご意見を賜りながら、今後の教育行政をどうするか、行政がどうサポートできるかということを含めて考えていきたいと思っていますので、よろしく申し上げます。

2. 会議の進行

古謝市長 ただいまから平成28年 第2回 南城市総合教育会議 を開会致します。本日の日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり進めたいと思いますが、異議ございませんか。

委員全員 異議なし。

古謝市長 異議なしと認めます。よって日程表のとおり進めて参ります。

古謝市長 まず初めに「学校業務改善の効果的な推進について」事務局からの説明をお願いします。

事務局（具志統括指導主事） 「学校業務改善の効果的な推進について」説明

事務局（泉課長）この主要施策については、先の教育委員会議にて決定されていますので、報告ということでお願いします。

古謝市長 確認ですが、この「学校業務改善の効果的な推進について」は教育委員会の中で確認したものなので、お互いが共通認識を持ち、疑義があれば確認して会議を開催して修正していくということで、私は考えていますが、よろしいでしょうか。

委員全員 異議なし。

古謝市長 「学校業務改善の効果的な推進について」教育部の事務局から説明がありました。これから質疑を行います。

金城委員長 部活動の実態について、通知が守られているのか、実態を教えてください。

事務局（具志統括指導主事）平成25年12月県教育委員会からの通知で南城市内の中学校で8割が守られていますが、2割は守られていない状況です。これについては検討委員会が小学校・中学校と連携して守っていくように周知していきたいと考えています。

古謝市長 他に質疑ありませんか。

古謝市長 予算関係についてはいかがでしょうか。

古謝市長 厳しい財政事情の中で、教育委員会が現場の声を吸い上げて、教育委員長を中心に財政課に切実に訴えかけないといけないと感じているので、皆さんの役割をしっかりと行い、子供たちのためにもっと努力をしてほしい。必要があれば首長としても配慮したい。検討をお願いします。

屋宜委員 P 8 の小学校の補習等個別指導に負担感があるとグラフで示されているが各地域には学習支援ボランティアが配置されて協力を得られていると思われませんが、それにもかかわらず、大きな負担になっているというのは、ボランティアとの連携が出来ていないのか。

事務局（具志統括指導主事）学習支援ボランティアにはとても助かっていますし、連携も図れています。

屋宜委員 原因はわかりますか。

事務局（具志統括指導主事） 毎日のように学力向上対策のところで教材研究の時間を削りながら補習に充てている。そこに負担感を感じているのが現状です。3年ほど前に出されたサポートガイドで授業をしっかりと行い、できなかった部分は補習を充実させなければいけないという個所があり、学校はそれを忠実に守っているため、負担感を感じています。

古謝市長 サポート体制をより充実させるため、学習支援ボランティアにもう少し協力できないかお願いしてみたらどうか、やってみてはいかがでしょうか。

事務局（具志統括指導主事） 検討委員会でも補習の在り方について、改善していきけるように働きかけたいと記載しているとおり、学習支援ボランティアとも調整して取り組んで行きたいと思います。

上原委員 学校間格差（職員構成・学校規模により学校経営が異なると思う）があると思われるが、経営方法について学校長にどのように指導していますか。

事務局（具志統括指導主事） P2にある校長のリーダーシップによる学校の組織的マネジメントの中に児童生徒の生きる力育成に向けた項目がありますが、その中で「学校評価報告書」があります。この評価書を基に指導方針、目指す規模などを設定して、職員が一丸となって学校経営が行えるように5月から校長会への提案、学校訪問などで実施しております。

上原委員 目標設定を高くしすぎると悪循環になるので、教育委員会が適正な指導を行い、実態と隔離していないか把握ができるかが危惧するところです。各学校で取り組みは違うと思いますが、良いところを全体に周知できるような取り組みができれば、メンタルヘルスも改善できると思います。検討お願いします。

事務局（具志統括指導主事） 検討委員会から「GOGO業務改善」という周知文を月2回出しております。また、平成29年度予算にメンタルヘルスのプログラムを予算計上しています。

金城委員長 今まで前任の先生方が教材研究で行ってきたものを伝達する取り組みがあるのか。一から作るのと修正するのでは、業務量が違ってきて、他の取り組みもできると思う。

古謝市長 素晴らしい先生方はいらっしゃるのですが、その先生方の情報を共有しながら反映させる方法を記述した方がいいと思います。先進地学習も入れたほうがいいと思います。

事務局（具志統括指導主事） 調査の中にも教師間の連携が挙げられているので、教育委員会としてもしっかりと周知して業務改善につなげていきたいです。

金城委員長 学校地域本部事業の充実と効果的な配置というのは、どのようなことをさしているのか。

山城教育長 コーディネーターの効果的な配置ということです。

古謝市長 お諮りします。

ただ今、事務局より、提案のありました「学校業務改善の効果的な推進について」は、原案を修正して進めていくことにご異議ありませんか。

委員全員 異議なし

古謝市長 異議なしと認め、原案を修正して決定したいと思います。

古謝市長 次に今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

事務局 別紙（平成28年度 総合教育会議と関連する主なスケジュール(案)、平成29年度 総合教育会議と関連する主なスケジュール(案)）を説明

古謝市長 お諮りします。

ただ今、事務局より、今後のスケジュールについて説明がありました、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員全員 異議なし

古謝市長 異議なしと認め、原案のとおり決定したいと思います。

古謝市長 次に意見交換会に移りたいと思います。

古謝市長 南城市内で英語教育の特区として幼小中の一貫教育ができないかと考えております。国も推進しておりますので、教育委員会で方向性を検討お願いしたいと思います。

金城委員長 小中の一貫教育については、離島地域でも成功しているので是非検討すべき課題だと思います。

事務局（具志統括指導主事）小中の一貫教育について、先進地視察研修で、兵庫県小野市の資料を入手しましたので配布いたします。

上原委員 学習支援ボランティア、ヘルパー等の職員も配置されて、若い教員の事務処理能力は向上したが、子供や保護者などの対応について経験が浅いため、苦慮しているのでコミュニケーション能力に優れている年配の方を配置できないか。

古謝市長 首長部局でも年々接遇対応が難しくなってきているので、研修を実施して対応力を向上させているので、学校でもメンタル面でケアできるように様々な見地から対応した方がいいと思います。

古謝市長 ICTを活用した業務改善も進めていくべきだと思います。

新垣教育部長 電子黒板も導入されたが、PCの台数及びスペックが適材ではないので、現場の声を聴いて教育委員会内部でも精査したいと思います。

金城委員長 南城市には、高等学校、大学、専門学校等がないので、誘致して若者を流入できないか、計画してもらいたい。

古謝市長 市としても切望しているが、まだまだ交通が不便だと思われる。南部東道路ができ、公共駐車場ができれば、交通の拠点となるので、空港から定期バスを運行していろいろな分野に活用したいと考えているので、実現すればかなり土地利用が変わってくると思う。現実には企業が本社を移転してきているので、雇用促進に繋げていきたいと思います。

古謝市長 他にございませんでしょうか。

古謝市長 年2回の開催と限られた時間ではありますが、忌憚のないご意見をいただき、いろいろなことを協議していきたいと思います。もし必要であれば臨時に開催したいと思いますので、教育委員会でも教育委員長を中心に協議をして、情報共有を図っていただければと考えていますので、今後ともよろしく願いいたします。

古謝市長 以上で会議を閉じたいと思います。